

# 天栄中だより

## 鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

校長 山中 喜宏

いよいよ来週末には期末テストが始まります。どの学年も全教科テストを実施するため、準備は大変かと思います。特に1年生にとってははじめての期末テストなので、「どうしたらいいの?」と焦っている人もいるかもしれませんが、気持ちだけ焦っていても、解決にはなりません。

テスト準備のための学習計画を立て、1日のToDoリストを作って、確実に定着を図ってほしいです。定着を図るためには、教科書を繰り返し読む、授業ノートを見直す、問題を解いて答え合わせをして間違った問題を何回も解くなど、自分なりの勉強方法を試行錯誤しながら見つけてください。

ところで、みなさんの中で課題提出のためだけに教科のワークに答えを書き込んで終わっている人はいませんか?

もったいないと思います。お金を出してもらって購入したワークです。授業があったその日に、ワークの該当箇所の問題を家庭学習で復習する。そして、テスト前にもう一度やり直す、など、自分の力となるように問題を解きながら提出にも備えることがテストの準備につながりますし、学習内容の定着にもつながると思うのですが.....。

学習内容を定着させるには、時間もかかりますし、継続的に反復練習も必要です。根気強く取り組んでいきましょう。

## 生成AIの活用について

近年、生成AIの発達はめざましく、子どもたちの日常生活において、非常に身近なツールとなりつつあります。子ども家庭庁が実施した、昨年度の調査によりますと、高校生の46.2%、中学生でも30.8%が生成AIを使っていると回答しております。

こうした現状を受け、鈴鹿市では、児童生徒向けガイドラインを策定し、市内の公立小中学校において、生成AIを適切に活用できる力の育成を計画的・系統的に行うことになりました。

今後は、このガイドラインに基づき、一人1台端末の活用と情報活用能力の育成の一環として取り組んでいきます。

本校では、技術・家庭科技術分野において、全学年で生成AIの活用について、実習を交えながら理解を深め、正しい活用ができるよう授業を行った後、総合的な学習や他教科でも活用していく予定です。

児童生徒向けガイドラインを掲載させていただきます。保護者のみなさまにおかれましても、このガイドラインを知っていただき、ご自身の生成AIの学習と利活用についてご理解をお願いするとともに、各ご家庭でも適切な活用方法について、お子様とお話しいただくなど、ご協力いただければ幸いです。



## 鈴鹿市生成 AI 教育利活用ガイドライン(児童生徒)

このガイドラインは、みなさんの学びを助けてくれる新しいパートナー「生成 AI(せいせいエーアイ)」を正しく使うために知ってほしいポイント等をまとめたものです。

### 生成 AI (Gemini) ってなに？

インターネットのたくさんの情報を学習して、人間のように言葉を返してくれるツールです。鈴鹿市の学校で使う「Gemini (ジェミニ)」は、みんなが入力した内容が外にもれないように守られている安全な生成 AI です。

### <生成 AI の「効果的な使い方」>

生成 AI は、あなたの「もっと知りたい」「もっと考えたい」を助けてくれます。

#### (1) アイデアを聞く

・「『運動会』『友情』『元気』『みんなて』このキーワードの中からいくつか使って運動会のテーマ案を10通り考えて」

・「『友情』をテーマにした作文のアイデアをください」

#### (2) わからないことを聞く

・「『持続可能』ってどういう意味？小学生5年生にもわかるように説明して」

・「"I playing soccer in the park now." これって間違いなの？何がいけないか解説して」

#### (3) お手伝いをしてもらう

・「つぎの文章に間違いがないかチェックして」

・「鎌倉時代と江戸時代の共通点、相違点を教えて」

### <みんなで守ってほしいルール>

#### (1) 自分の名前や個人情報は絶対に入力しない!

・自分や友だちの名前、学校名、住所、電話番号、写真は秘密の情報です。

#### (2) 生成 AI の答えを「うのみ」にしない!

・生成 AI は間違えることがあります。先生や家族、教科書、本や図鑑で「本当かな？」と確かめるくせをつけましょう。

#### (3) 宿題やレポートに答えを丸写ししない!

・生成 AI に考えてもらうのではなく、自分の頭で考えることが一番大切です。アイデアをもらうのは OK、でも最後は自分で考え、自分の言葉で書きましょう。

#### (4) 著作権(他の人の作品)を大切にしよう!

・授業の中で、生成 AI と一緒に作った文章や画像を使うことは認められていますが、誰かの作品とそっくりになってしまうことがあります。それを学校のウェブサイトに乗せたり、コンクールに応募したりするのは、相手の権利を傷つける(著作権しんがい)ことになることがあります。

**(5) 「変だな」「怖いな」と思ったらすぐに大人に相談する!**

・変な言葉や画像が出たら、すぐに画面を閉じて、先生や家族に教えてください。

**(6) 生成 AI はあくまで学習のパートナーです!**


・授業や家庭でクローズドブック内の生成 AI を使う時は、学習に関係のないことには使いません。

**(7) 不適切な使用はしません!**

・人を傷つける文章、本物そっくりの偽画像、危険物の作り方など、犯罪やいじめにつながる利用は絶対に行いません。

・生成 AI の安全ルールを守り、自分や誰かの権利を侵害しないよう、マナーと責任を持って正しく使しましょう。

このガイドラインを作るために、沖縄県にある嘉手納町の進んだ取組を参考にしています。また、嘉手納町に許可を得て、その内容を広く取り入れています。

 生成 AI を使う時の「安心・安全チェックリスト」

生成 AI を正しく使っているか、一つずつチェックしてみよう!

<p><b>🔒 1. ひみつを守る (個人情報)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 自分や友だちの名前、顔写真を入力していないかな?</p>
<p><b>🔍 2. 本当かな?と疑う (情報のたしかめ)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 生成 AI が出した答えは、教科書や図鑑、先生の話と照らし合わせて「本当かな?」と確かめたかな?</p>
<p><b>🧠 3. 自分の力で考える (学習のルール)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 生成 AI の出した答えを、そのまま「丸写し」せず、自分の考えや言葉でまとめ直しているかな?</p>
<p><b>🎨 4. 作品を大切にする (著作権)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 生成 AI で作ったものを、勝手にコンクールに出したり、ネットに載せたりしようとしていないかな?</p>
<p><b>🗣️ 5. 困ったら相談 (安全な利用)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 変な言葉や怖い画像が出たとき、すぐに画面を閉じて大人に言えるかな?</p>
<p><b>🤝 6. 思いやりを持つ (マナーと責任)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 授業に関係あることで使っているかな?</p> <p><input type="checkbox"/> 誰かを傷つけたり、困らせたりするような使い方はしていないかな?</p>

このガイドラインを作るために、沖縄県にある嘉手納町 (かでなちょう) の進んだ取組を参考にしています。また、嘉手納町に許可を得て、その内容を広く取り入れています

鈴鹿市からの発表内容および今回紹介したガイドライン等の資料は、鈴鹿市ホームページ(下のURL)から参照できます。

<https://www.city.suzuka.lg.jp/shisei/mayor/1005122/1016771/1017027.html>